外国語の学習でAIを使う

英語などの外国語の学習で、AIをどのような順番で使うとよいのだろう

1 自分で英文を書く

I go to the zoo with my family last Sunday.

先週の日曜日のことを、
自分のことばで書く。
まずは、まちがえてもよい

2 AIに見てもらう

I went to the zoo with my family last Sunday.

提案：go → went
「last Sunday」は過去なので、
過去形にする

3 自分で確かめて選ぶ

・教科書で、過去形の形を確かめる

・言いたいことが、変わっていないか

・納得してから直す。
直したところを記録する

4 声に出して練習する

音声で入力して、
伝わる発音か確かめる

会話の相手になって
もらい、言い方を練習する

ほかの使い方（例）

・より自然な言い方を知る
（自分の文と比べて、ちがいを考える）

・自分の興味に合わせた
単語や例文のリストをつくる

・会話の練習の相手にする

気をつけること

・自分で考えて書いてから使う。
最初からAIに書かせない

・AIの英語も、まちがえることがある

・名前や学校など、個人の情報を
入力しない

・学校や先生のきまりにしたがう

※ 模式図。英文は架空の例。AIの使い方は、学校や先生のきまりにしたがう。